

2015国民平和進行NEWS

2015年7月24日(金)第4号

発行：松江生協労働組合教宣部

県内行進(7月30日まで)に参加しましょう!

核兵器も戦争法もNO!東西の平和行進で訴え!



【7月23日 天神ロータリー出発】



【地域で署名行動】



【国際青年リレー行進のタスキをして行動した県国公の青年】



【7月22日 益田平和行進】

行進4日目までの結果

- 参加者延人数 184人
- 署名合計 172筆
- 募金合計 38,227円

◆平和は大事(県国公:若槻) ◆戦争する国作りに反対します(県国公:松崎) ◆反核(全労働:福富) ◆声を大にして戦争反対運動を続けます(全労働:藤田) ◆核兵器の廃絶に向け力を合わせてがんばろう(県国公:三代) ◆豪雨の心配をよそに雨も降らず、照りもせず、楽しみながらの行進でした。(民医連:小林) ◆反核の気運が少しでも高まるよう期待します(全労働:中村)

本日24日の行進

- 午前 斐川生協病院~直江駅
- 午後 平和学習 斐川支所~斐川生協病院
- 夕方 出雲市大津~市役所

明日25日の行進

- 午前 出雲市役所~元宮西公園
- 午後 元宮西公園~出雲弥生の森

7月23日午前は天神ロータリーから乃木駅まで21人で行進し、途中2回署名・募金行動に地域を訪問しました。参加者の約半数はハローワークや裁判所、法務局などの職員でつくっている島根県国家公務員労働組合の仲間、20代の青年2人は国際青年リレー行進の黄色いタスキをして行動しました。この黄色いタスキは、アジアの青年が東京~広島コースにチャレンジしたところ体調不良でリタイアしたのをきっかけに、リレーなら繋いでいけると考えを改めこのタスキができました。通し行進者の西田さんは、「島根県に入って4日目に青年のリレー行進者が実現できた」と大変喜んでいました。是非、職場から若い人に参加してもらい、国際青年リレー行進のタスキをかけて歩きましょう。

午後の行進は5人と少なかったですが、玉湯町の行進では、車から手を振って下さったり、わざわざ家から出てきて熱烈に歓迎して下さい、元気が出る行進になりました。

益田平和行進 22日は朝から自治体訪問、夕方は平和集会と行進。津和野町では「あんな法案を通したらこの国はどうなる」との議長のお話で元気ができました。平和集会では「生活を壊す戦争立法は身を挺して阻止を」など発言が続きました。益田市長からは数年ぶりに数十人の署名を添えて平和集会へのメッセージが寄せられ励みになりました。